

学校施設が老朽化してきています!!

Vol. 3

宇和町地域内の小学校施設（校舎、屋内運動場）の多くは、建築後 40 年程度経過し、古い施設では 50 年を超えている施設もあります。

昭和 55 年度以前の旧耐震基準で整備された施設は、全て耐震診断を実施し、その結果にもとづいた耐震化工事は完了しています。

学校名	施設区分	構造	階数	建築年月	経過年数
多田	校舎	RC	3	S57.3	44
	屋内運動場	RC	2	S58.2	43
中川	校舎	RC	3	S55.3	46
	屋内運動場	RC	2	S58.2	43
石城	校舎	RC	2	S54.2	47
	屋内運動場	RC	2	S56.2	45
宇和町	屋内運動場	RC	2	S63.3	38
	校舎（北）	RC	2	H元.1	37
	校舎（管理）	RC	2	H元.1	37
	校舎（南）	RC	2	H元.1	37
皆田	校舎	RC	2	S45.3	56
	屋内運動場	RC	2	S59.3	42
	新校舎	RC	3	S59.3	42
田之筋	校舎	RC	3	S56.3	45
	屋内運動場	RC	2	S56.12	44

なぜ今、再編を考えるのか

再編を考える大きな理由は、児童数の減少と学校施設の老朽化です。

宇和町地域の小学校では、今後も児童数の減少が見込まれており、小規模化がさらに進むことが予想されています。また、多くの学校施設は建築から長い年月が経過しており、安全面や快適性の確保、今後の更新への対応も必要です。

こうした課題に対応しながら、子どもたちにとってより良い学びの場を整えることが、この計画の出発点です。

<小学校再編と施設整備の考え方>

今後も活用する学校への整備

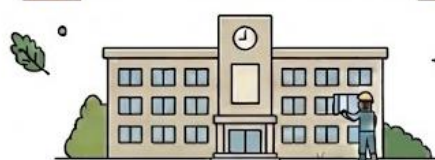
屋内運動場の空調設備を計画的に実施



必要な施設改修・更新を進め教育環境を向上



再編対象校への対応



安全確保と日常的な維持管理は従前どおり継続



大規模改修や更新については慎重に判断



子どもたちのよりよい学びの環境を将来にわたって確保するため、皆様のご理解をいただきながら、宇和町地域における小学校再編に向けた取組を進めていくことが重要です。

宇和町地域再編計画書



二次元コードを読み取る
もしくは
クリック or タップ